

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	熊谷スポーツ文化公園
指定管理者	公益財団法人 埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和3年度
施設所管課所	営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・利用時間や利用料金は受付窓口に見やすく掲示するとともに、ホームページにも掲載した。 ・休館日や個人利用可能日等の情報は、予定表を作成し、配布、掲示することにより、利用者のサービス向上に努めた。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金は、公平に正しく徴収されている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・多数の要望、苦情に対して迅速かつ適切に対応している。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・禁止事項について、園内看板を要所に設置するとともに、園内放送を毎日定時に流すなど、利用者への注意喚起を図った。
	適切な各種手続き	B	・公園マニュアルに基づく諸手続きは概ね適切に実施しているが、一部の修繕報告について適切に処理されていなかった。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・管理目標5項目のうち3項目は達成された。 ・新型コロナウイルスの影響で目標の一部が達成できなかったことはやむを得ない。
	事業の実施	A	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が実施できなかったことはやむを得ない。
	安全性の確保	A	・公園施設点検シートに基づき、適切に安全点検を実施した。
	防災等適切な管理の履行	A	・消防計画を定めるとともに、自衛消防隊の強化を図り、火災発生時への対応を徹底した。 ・危機管理マニュアルや防犯指針を職員に配布して周知徹底を図るとともに、消防訓練2回を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・料金計算システムにより、的確な料金計算を実現している。
	事業計画との整合性	A	・指定管理業務以外への支出は見られなかった。 ・必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報処理開発協会が認定する「プライバシーマーク」を取得するなど、利用者登録に係る情報等を適切に取り扱っている。
	県内中小企業、環境及び障害者雇用等への配慮	A	・スポーツ器具の点検等、県外業者のみが取り扱う特殊なものを除き、県内中小企業を優先して発注した。 ・発生資材を修繕等の補修材として再利用するなど、環境への配慮に努めた。
総合評価		A	

特記事項	特に評価すべき点	以下の通り新型コロナウイルス感染防止対策に努めた ①収容人数の制限(観客席、諸室)、ソーシャルディスタンスの確保 ②利用者に「利用者情報の記入」を依頼し、感染発生時の速やかな連絡体制の確立 ③利用者にアルコール、タオルの貸出しを行い、適宜消毒の依頼 ④マスク着用や手洗い等感染対策の推奨
	次年度に向けて改善が望まれる点	・SNSを活用した情報発信(ex駐車場、ラグビー開催など)の更なる充実が望まれる。